



# 『親子わいわいすぽーつらんど』を開催！！

## 頭と体を使って楽しく運動！

1月19日（日）、2月16日（日）の2回にわたり、海洋センターで幼児とお父さんお母さんが頭と体を使って遊ぶ「親子わいわいすぽーつらんど」を開催しました。

この事業は、一昨年、昨年に続き3年連続で募集を開始してすぐに定員に達してしまうほど人気の高い事業です。

今回は、今年度から着任している地域おこし協力隊2名が講師となり、親子でふれあいながらマットやボールなどを使った運動を楽しみました。

参加者からは「子どもと楽しく体を動かせてよかった。また参加したい」など好評の声が寄せられました。基礎的な運動の体験を通して体を動かす楽しさが感じられる機会となったようです。



## 子どもセンター協議会

# ワカサギどのくらい釣れるかな？

子どもたちに体験活動を提供することを目的に行っている「ジャリン子四季体験塾」。今年の冬の内容は“オアシスパークでワカサギ釣り”ということで、子どもたちへの釣りの指導の練習も兼ねてどのくらいワカサギが釣れるのか検証を行ったほか、活動が可能な風の強さの目安、当日使用するテントの組立て方などの確認も行いました。

はじめはなかなか釣れませんでした。が、遊水地学習館の館長から「魚が来たか分かるように釣り竿を地面に置き、竿がぶれないようにして待つ」「魚が来ないときは釣り糸の深さを変える」などのコツを教えてください、徐々に釣れるようになりました。

子どもセンター協議会では、子どもたちが様々な体験を通して砂川の豊かな自然や魅力を知ることができるよう打合せや検証を重ね、会員であるボランティアのみなさんに支えられながら事業を行っています。このように、子どもセンター協議会は地域で子どもの学びや成長を支える大切な役割を担っています。

